

連携医院のご紹介

今回は、安佐南区緑井で「住み慣れた自宅で入院と同じ医療の安心感」をお届けする、安佐在宅診療クリニックの 森谷 知恵 院長にお話しを伺いました。



森谷院長

安佐在宅診療クリニック

〒731-0103
広島市安佐南区緑井6丁目37-5
ドミール藤沢1F
電話/082-831-6306
院長/森谷 知恵
在宅療養支援診療



ドミール藤沢ビルの1Fにあります

○力を入れている事などを教えてください。

私は呼吸器内科医として勤務していましたが、家に帰ろうとしてもなかなか帰れない方も多く診てきました。「在宅で診ることができたらいいのに」と20年近く前から思っていたことがきっかけで、15年前に在宅医療専門のクリニックを開業しました。

当院では患者さんを「丁寧に診る」ことを心がけています。家の中で落ち着いて生活できるように、生活全体を見ていくとともに、身体全体を診ています。状態を早く把握するため、血液検査はその日のうちに結果を確認し、お薬を出すようにしています。検査結果の確認が遅れ、次の訪問診療での薬調節になると、その間に状態が悪くなることにもなります。

力を入れているところは、一人ひとりを丁寧に診ることです。

○毎日の診療で大切にされている事、やりがいは何ですか？

在宅医療はチーム医療と思っています。どういう想いでこの患者さんを診ているのか、どうしてこの薬を出したのかなどを共有していくことが必要です。訪問した後は訪問看護師やケアマネジャー、薬局などに紙面で情報提供しています。

口頭だとみんなに上手く伝わらないこともあるからです。患者さんの家にも連絡帳で、今日の状態、行ったこと、今後予想されることなど書面に残すようにしています。そうすればご家族やヘルパーさんも確認でき、その時に不在の方にも伝わると考えています。

みんなが情報を共有することは、在宅医療を行う上でとても大事であると考えています。

○その他、記事にしてほしいことなど

患者さん、ご家族などに在宅医療について「どこまでできるのか」とか、「どこまでできる」など、もっと知ってもらいたいと思います。新型コロナの感染状況が落ち着きましたら、市民への啓発なども再開したいと思います。



正面カウンターです

【取材後記】

安佐南区、安佐北区において在宅医療専門で患者さんやご家族としっかりと向き合いながら、また、医療、福祉関係者などと連携し取り組まれていることが伺われました。丁寧に一人おひとりを熱心に診られていることが取材を通じてわかりました。ありがとうございました。

2021年10月に取材しました



安佐在宅診療クリニックHP